



平成 28 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 トラストホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 喜久田 匡宏
(コード番号：3286 東証マザーズ・福証Q-Board)
問合せ先 専務取締役 矢羽田 弘
(TEL. 092-437-8944)

業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 28 年 6 月期（平成 27 年 7 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日）の通期連結業績につきまして、平成 28 年 5 月 10 日に公表しております連結業績予想と実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 6 月期通期連結業績予想と実績値との差異(平成 27 年 7 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	14,000	370	80	10	2.09
実績値 (B)	14,028	308	3	△103	△21.67
増減額 (B-A)	28	△62	△77	△113	-
増減率 (%)	0.2	△16.8	△96.3	-	-
[ご参考]前期実績 (平成 27 年 6 月期)	12,596	△7	△225	△246	△52.08

(注) 前期実績の売上高及び営業利益につきましては、遡及修正後の数値を記載しております。

2. 差異の理由

不動産等事業において、新築マンションにつきまして「トラストネクサス長府侍町（山口県下関市、36戸）」、「トラスト三原ネクサージュ（広島県三原市、60戸）」及び平成 28 年 5 月竣工の「トラストネクサス宇部黒石（山口県宇部市、62戸）」等を中心に 164 戸の引渡を行う計画に対し 158 戸の実績となり、計画を 6 戸下回りました。

駐車場事業において、既存駐車場の売上が計画を若干下回ったこと、次期に計画していた新規駐車場のオープンが前倒しとなりオープン経費が発生したこと、水素水及び 2 か所の温浴施設の売上が、5 月、6 月に関して計画と比較し伸び悩んだこと等により営業利益、経常利益とも計画を下回る結果となりました。

また、JR 博多駅前に設置していた大型ビジョンを施設建替えに伴い撤去したこと等により固定資産売却損 12 百万円を計上したこと、ゴルフ練習場ののれんについて減損損失 9 百万円を計上したこと等により当期純損失 103 百万円と計画を下回る結果となりました。

以 上